鋼材電卓

鋼材電卓は、登録された板角材の断面サイズから入力された製品サイズの引き当てを行うソフトウェアです。

特徴

引き当て時の各種設定が変更できます。

厚み引当余裕	引当時に、材料の厚み方向の誤差の余裕寸法を指定します。
幅引当余裕	引当時に、材料の幅方向の誤差の余裕寸法を指定します。
幅2カット端尺材最大長	引当時に、材料の幅方向に捨てられる長さを指定します。
厚み2カット端尺材最大長	引当時に、材料の厚み方向に捨てられる長さを指定します。
最大等分数	等分切断を行う場合の最大等分数を指定します。
幅等分切断	幅等分切断の有無を指定します。
厚み等分切断	厚み等分切断の有無を指定します。
幅製品長反転	幅と製品長を反転させての引当の有無を指定します。
厚み製品長反転	厚みと製品長を反転させての引当の有無を指定します。
厚み幅反転	厚みと幅を反転させての引当の有無を指定します。
寸法公差	材料の厚み幅の寸法の誤差を%で指定します。
密度	材料の密度を指定します。
切りしろ	切断機の切りしろを指定します。
切断機最大製品質量	切断可能な最大製品質量を指定します。
切断機クランプ長	切断機のクランプ長を指定します。
切断機最小製品長	切断可能な最小長さを指定します。
切断機最大製品長	切断可能な最大長さを指定します。
切断機最小板材高	切断可能な最小厚み / 高さを指定します。
切断機最大板材高	切断可能な最大厚み / 高さを指定します。
切断機最小板材幅	切断可能な最小幅 / 径を指定します。
切断機最大板材幅	切断可能な最大幅 / 径を指定します。

材料を1カット、2カット、等分切断の組み合わせで引き当てます。

1カット

幅2カット 厚み2カット 幅N等分 厚みN等分 幅2カット幅N等分 厚2カット幅N等分 幅2カット厚みN等分 厚2カット厚みN等分 厚2カット厚みN等分

登録された断面サイズから引き当てを行い必要な長さを表示します。

登録するデータ

材料を表わす商品コードを指定します。
商品コードで表わされる材料の鋼種を指定します。
商品コードで表わされる材料の形状を指定します。
商品コードで表わされる材料の厚み / 高さを指定します
商品コードで表わされる材料の幅 / 径を指定します。

引き当て結果として表示されるデータ

商品コード 引き当てた材料の商品コードが表示されます。 材料情報 引き当てた材料の、鋼種、形状、断面サイズが表示されます。 最小 / 必要長 製品 1 個分 (N 等分の場合は N 個分)の切断に必要な材料の長さと指定された個数切断

	するのに必要な長さか表示されます。
姿勢	引き当てた姿勢が表示されます。
切断方法	引き当てた材料から製品を加工する場合の切断方法が表示されます。
切断長1	1 カット目の切断長が表示されます。
切断長 2	2カットで引き当てたときに2カット目の切断長が表示されます。
等分長	N等分で引き当てたときに等分切断を行う際の長さが表示されます。
誤差寸法	引き当てた材料で製品を加工した場合の実際の製品の寸法との誤差が厚さ x 幅 x 長さで表示されます。
切断回数	引き当てた材料で予約数の製品を加工した場合の切断の回数が表示されます。
切断面積 端尺質量	引き当てた材料で製品を加工した場合の総切断面積が表示されます。 引き当てた製品で製品を加工した場合に発生する2カットの端尺材の質量が表示され
	ます。

鋼材電卓の使い方 - デスクトップ機での引当

1. デスクトップ機で取り扱い材料の鋼種及び断面サイズを登録します。

🙀 Sample.csv -	- 鋼材電卓							Ľ
ファイル(E) 編集	E(E) 表示(☑ 挿入①	引当(S)	ツール(エ)	^ルフ°(<u>H</u>)			
	¥ 🖻 🖬	1 🚿 🤋						
商品コード商	品コードの追	bo				×	幅	
SKD11-0	商品コード	SKD11-013			1		32.0	
SKD11-0							50.0	
SKD11-0	調種	SKD11		•			65.0	
ISKD11-0	形状	板	-				105.0	
ISKD11-0		1.00			連続社	自加	130.0	
SKD11-0	厚み/高さ	25				 JO	155.0	
SKD11-0	幅/径	155			±		205.0	
SKD11-0					- 172	210	50.0	
SKD11-0		OKD44		+=		05.0	65.0	
SKD11-011		SKD11		忆		25.0	/5.0	
SKD11-012		SKD11		12		25.0	105.0	•
レディ						NU	IM	1

2.加工する製品の情報を入力します。

Rog Sample.	csv — 綱杉	擂卓				_ 🗆	$\mathbf{\Sigma}$
ファイル(<u>E</u>)	編集(E)	表示(⊻) 挿入Φ	引当(S) ツール(D)	ヘルフ°(<u>H</u>)			
0 🗳 🛙	3 %	• C 🚿 ?	1				
商品	製品情報	を入力してください				凶 幅	
SKD11-	細種	SKD11	-		引当	32.0	
SKD11-	아이트	E0			to and	50.0	
SKD11-	厚み	00			177210	65.0	
ISKD11-	幅	80			りリア		
SKD11-	製品長	100	引当条件			30.0	
SKD11-	to TLZ	0	回転	• 可	O 不可	55.0	
SKD11-	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2	等分切断	• ज	o 不可	205.0	
ISKD11-	個数		÷ 73 93671	<u> </u>	<u> </u>		
SKD11-	011	SKD11	板		25.0	75.0	
SKD11-	012	SKD11	板		25.0	105.0	•
้ มีรัง				Γ		UM	//

3. 引当ボタンをクリックすると加工可能な材料の一覧が表示されます。

地引当结果一覧					×
商品コード	材料情報	最小/必要長	姿勢	切断方法	
SKD11-046	SKD11 板 50.0x255.0	100.0/100.0	0	幅2C幅3等分	[
SKD11-042	SKD11 板 50.0×130.0	80.0/243.8	1	幅2カット	閉じる
@SKD11-041	SKD11 板 50.0×105.0	100.0/303.8	0	幅2カット	
SKD11-047	SKD11 板 50.0x305.0	80.0/ 80.0	1	幅3等分	
41					
				<u>-</u>	1

鋼材電卓の使い方 - WindowsCE 端末での引当

1. デスクトップ機で取り扱い材料の鋼種及び断面サイズを登録します。

🙀 Sample.csv	/-綱材管	電卓						_ 🗆	×
- ファイル(E) - 編	譙(E) ;	表示(⊻)	挿入①	引当⑤	ツール(エ)	^⊮7°(<u>H</u>)			
			× ?	1					
商品ント	商品コード	の追加					×	幅	
SKD11-0	商品コ	−⊬ <mark>s</mark> κ	D11-013			-		32.0	
SKD11-0								50.0	
SKD11-0	綱種	SK	D11		•			65.0	
SKD11-0	#≥1 #	杤		-				75.0	
SKD11-0	7217	Law				連続	追加	105.0	
SKD11-0	厚み/	高さ 25						155.0	
SKD11-0	h□ //ヌ	155	5	1				205.0	
SKD11-0	'm⊞∕ 1±		,				セル	50.0	
SKD11-0								65.0	
SKD11-01	1		SKD11		板		25.0	75.0	
SKD11-01	2		SKD11		板		25.0	105.0	-
レディ							NU	ЛМ	1.

2. WindowsCE 端末をデスクトップ機に接続し、デスクトップ機で編集したデータを WindowsCE 端末に転送します。



3. WindowsCE 端末をデスクトップ機から取り外し、材料引き当てを行います。

製品情報を入	螤値入力					
鋼種	SKD11	7	8	9	-	引当
厚み	50	4	5	6	削除	 戻る
幅	80	1	2	3	確定	 クリア
製品長	100	()		"EAC	
加工しろ	0	「 ^引	当条 回転	件—— ; ;	، آ	ज О तन्ज
個数	3		等分	切断	Ō	可 〇 不可

4.製品を加工できる材料の一覧が表示されます。

鋼材電卓					×
材料情報	商品コード SKD11-046 SKD11-042 SKD11-041 SKD11-047	最小/必要長 100.0/100.0 80.0/243.8 100.0/303.8 80.0/ 80.0	姿勢 0 1 0	切断方法 幅2C幅3等分 幅2カット 幅2カット 幅3等分	製品情報入力 ハ [*] ラメータ設定 デ [*] フォルト設定 ハ [*] ーシ [*] ョン情報 終了

ハードウェア構成

IBMpc-AT 互換機(WindowsXP、Windows2000、WindowsNT4.0、Windows98、Windows95) WindowsCE2.11 端末(Mips または Arm)

> 有限会社 C.S.エンジニアリング 〒509 - 0258 岐阜県可児市若葉台 6 - 40 TEL 0574 - 69 - 0177 FAX 0574 - 69 - 0178 E-mail info@csen.co.jp

> > 平成 14 年 4 月 10 日作成